

第10章 廃棄物

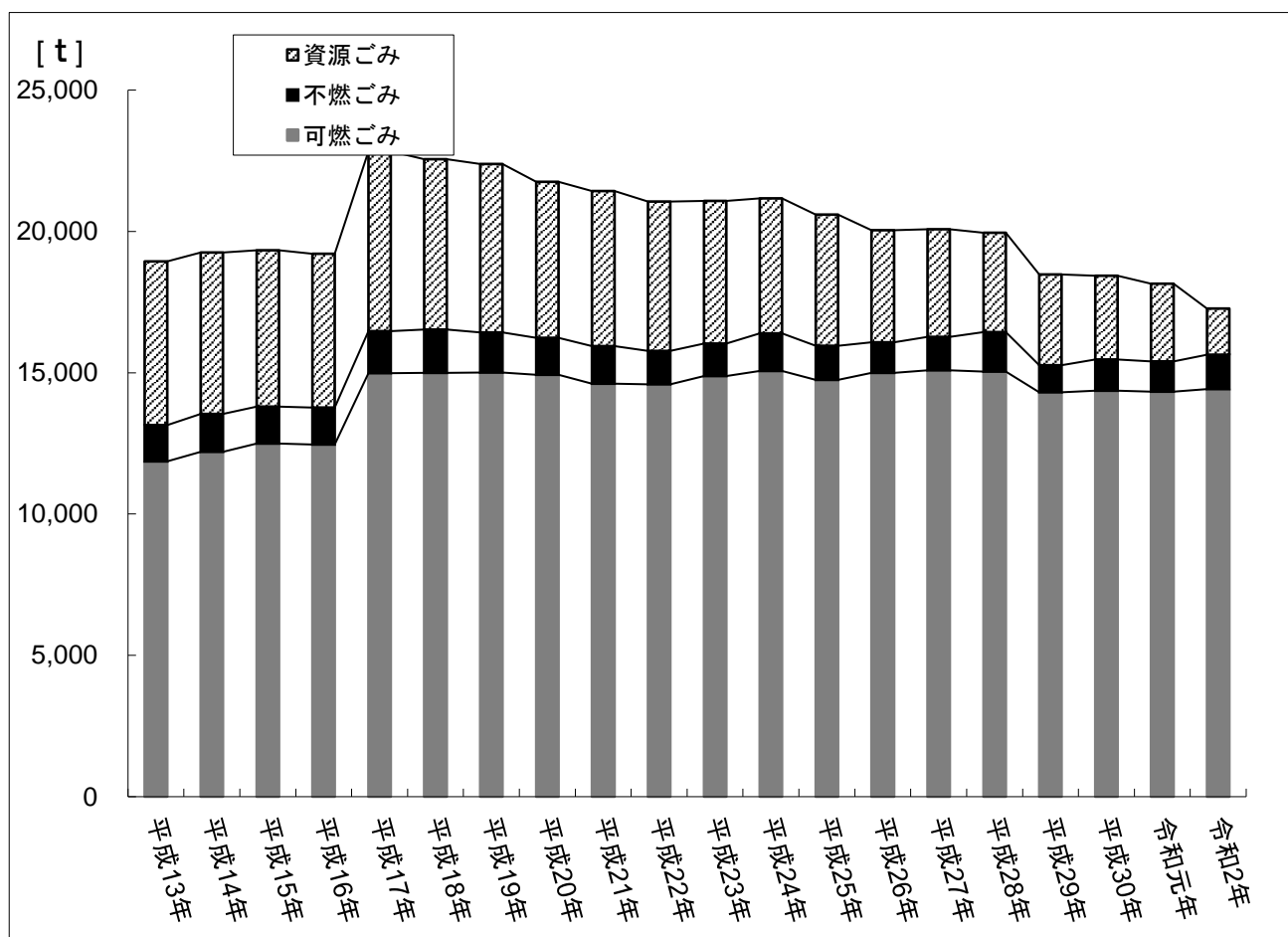
関市では、昭和61年に缶・ビン類のリサイクル開始をはじめとし、平成4年から古紙・古着類、平成7年から食品トレイ・牛乳パック、平成9年からペットボトル、平成26年1月から使用済小型家電、令和2年1月から蛍光管・水銀使用品・乾電池の拠点回収を行い、ごみの減量化を行っています。また、平成8年10月からごみ袋の一部有料化、平成28年4月からごみ袋の完全有料化を実施し、ごみの排出抑制に取り組んでいます。

また、家庭で利用する生ごみ処理機、ガーデンシュレッダーなどの購入補助金や、集団資源回収奨励金の交付など、減量化・再資源化の取り組みに対しての助成も行っています。

1. 廃棄物の推移

○ごみ排出量の推移（直近20年間）

平成10年度以降の微増傾向は人口の自然増加分、平成17年度の増加は旧武儀郡5町村との合併による人口増加分と考えられます。



○ごみの減量とリサイクルの推移（直近20年間）

単位：t

年度	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ									合計	埋立ごみ
			缶	ビン	白色トレイ	紙パック	古紙・古着	ペットボトル	容器包装プラスチック	小計	リサイクル率（%）		
平成13年度	11,864	1,281	296	635	32	25	4,575	121	107	5,791	30.58	18,936	67
平成14年度	12,202	1,334	278	673	29	25	4,402	127	178	5,712	29.68	19,248	120
平成15年度	12,489	1,309	281	641	33	22	4,216	137	207	5,537	28.64	19,335	175
平成16年度	12,460	1,312	280	627	31	20	4,141	147	189	5,435	28.30	19,207	104
平成17年度	14,989	1,477	295	706	25	20	4,904	204	214	6,368	27.89	22,834	311
平成18年度	14,996	1,532	262	705	24	17	4,611	214	193	6,026	26.72	22,554	195
平成19年度	15,003	1,420	253	698	35	17	4,556	215	185	5,959	26.62	22,382	94
平成20年度	14,927	1,304	230	669	35	15	4,187	215	175	5,526	25.40	21,757	133
平成21年度	14,609	1,328	221	636	33	13	4,185	212	192	5,492	25.63	21,429	70
平成22年度	14,590	1,182	217	621	32	13	4,064	201	137	5,285	25.10	21,057	46
平成23年度	14,883	1,146	208	613	30	13	3,901	190	98	5,053	23.97	21,082	133
平成24年度	15,064	1,325	203	600	36	11	3,646	176	111	4,783	22.59	21,172	92
平成25年度	14,750	1,200	206	597	36	10	3,414	188	191	4,642	22.54	20,592	—
平成26年度	14,992	1,085	171	557	25	8	3,022	181	—	3,964	19.78	20,041	—
平成27年度	15,085	1,185	167	568	28	6	2,870	171	—	3,810	18.97	20,080	—
平成28年度	15,044	1,398	153	550	26	6	2,617	161	—	3,513	17.60	19,955	—
平成29年度	14,303	957	145	520	24	18	2,357	151	—	3,215	17.40	18,475	—
平成30年度	14,365	1,098	141	504	26	18	2,136	143	—	2,968	16.10	18,431	—
令和元年度	14,331	1,068	136	462	25	20	1,978	130	—	2,751	15.16	18,150	—
令和2年度	14,422	1,218	138	465	18	8	872	126	—	1,627	9.42	17,267	—

- (1) 古紙・古着は、市及び資源集団回収量をいう。ただし、平成16年度以降は、古着に資源集団回収量を含まない。
- (2) 令和2年度以降は、古紙・古着及び紙パックの市での回収を廃止。
- (3) 埋立ごみは、焼却灰及び肥田瀬埋立量等をいう。ただし、平成13年度以降は焼却灰を含まない。平成24年11月12日にて肥田瀬埋立終了。
- (4) 平成12年12月以前の白色トレイには、発泡スチロール類及び色つきトレイを含む。
- (5) 平成12年12月から平成25年3月まで、容器包装プラスチックの分別回収を実施。平成26年4月分別収集廃止。
- (6) 平成16年度は合併後も関地区のみの集計、平成17年度は合併後の全地区の集計。

2. ごみ減量化補助金等交付状況

○非電気式生ごみたい肥化装置（コンポスト）購入補助

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
設置数（基）	32	30	21	20	27
補助額（円）	91,000	78,300	52,300	42,800	64,900

※5,000円を上限とし、購入金額の半額を補助（1世帯2基まで）

○電気式生ごみたい肥化装置購入補助

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
設置数（基）	22	12	14	20	24
補助額（円）	449,900	256,200	226,300	407,900	417,200

※平成26年6月までについては、20,000円を上限とし、購入金額の半額を補助。それ以降については25,000円を上限とし、購入金額の半額を補助（1世帯1基まで）

○小枝落葉等粉砕機（ガーデンシュレッダー）購入補助

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
設置数（基）	91	56	52	66	56
補助額（円）	1,237,800	673,300	622,900	944,300	855,600

※20,000円を上限とし、購入金額の半額を補助（1世帯1基まで）

○資源集団回収事業奨励金

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
回収量（kg）	1,809,108	1,639,910	1,487,304	1,405,935	880,460
補助額（円）	2,713,658	2,459,863	2,230,953	2,108,900	1,320,687

※古紙の回収量1kgにつき1.5円を交付

○ぼかし等発酵促進剤・発酵容器の購入補助

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
促進剤（個）	2,458	2,392	4,274	1,786	1,962
容器（個）	68	21	26	25	23
補助額（円）	283,773	197,137	314,554	213,141	254,754
ダンボールコンポスト（個）	305	185	103	108	117
補助額（円）	244,000	148,000	82,400	86,400	93,600

※平成26年7月から関市型ダンボールコンポストの購入補助を開始